

給食から考える SDGs

食育の
めだたけ



SDGs → 持続可能な開発目標

→ 2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標

大きくわけて**17**の目標がありますが、**食品・給食**の項目をpickUP



飢餓に終止符を打ち、持続可能な農業を推進を



すべての人に水と持続可能な管理を



持続可能な消費と生産のパターンの確保を



地球温暖化



海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用を



森林の持続可能な管理、土地劣化の阻止並びに生物多様性損失の阻止を

世界全体の飢餓
6億9000万人 (世界人口の1/4)

世界の食品ロス
13億トン/年

日本全体の食品ロス
600万トン/年
(日本人全員が毎日1コ捨てている計算)

島本二中の食品ロス
215kg/4月

島本二中の給食残食量
2365kg/年

この量は多いですか？少ないですか？

一方、また
日本人は1人あたり200L/日を使用
日本はミネラルウォーターを海外から輸入
このままだと、限りある水は確実に枯渇

島本二中の牛乳残量
例えば牛乳200mLを川に捨てます
魚が快適に住める水質まで薄めるには
水3120L必要 (風呂の浴槽10杯分)

私たちに出来る事
食べ物は国産を！
環境に優しい生活を！
何事も無駄使いは×
給食は全て国産食材を使用

まさに悪循環

今回の掲示板は「SDGs」についての掲示板です。「SDGs」という言葉は、最近よく耳にする機会が増えたのではないのでしょうか？SDGsは掲示板にも書いてある通り、2030年までに持続可能でより良い世界を目指す為の国際目標です。今回はこの大きな17の目標の内、給食や食に関するテーマに絞っています。今のこの豊かな生活を守る為にも、また地球に良い生活を送る為にも、自分達に何かできるか考えるきっかけになってほしいと思います。